

「仮の町」の形態について（論点）

【今後の審議の進め方について（平成24年10月16日第3回委員会）】

- ・当面の生活拠点として、多くの町民がまとまって住む、大きな「仮の町」を必要とするかどうか

1. 「仮の町」の整備について、集中型、分散型それぞれのメリット・デメリットをどのように評価するか

【生活再建部会資料3：「仮の町」を集中型、分散型で整備するメリット・デメリットについて（例示）】

【今後の審議の進め方について（平成24年10月16日第3回委員会）】

- ・「仮の町」は帰還までの仮の拠点とだけ考えるか、それとも移住する町民を視野に入れて考えるか

2. 「仮の町」は、避難生活が長期化することを視野に入れて、単に帰還までの仮の拠点として考えるのではなく、
 - ・双葉町へ帰らないと決めた方の生活の本拠（新たなふるさと）としての「仮の町」
 - ・新たに双葉町のコミュニティに移り住む町外の方も受け入れていく「仮の町」といった考え方も必要ではないか

【生活再建部会資料4：他の町の計画における「仮の町」の在り方】

【生活再建部会資料5：「7000人の復興会議」における「仮の町」の形態に関する町民の意見・提案】